

トム・ギル著

毎日あほうだんす

寿町の日雇い哲学者
西川紀光の世界



売価1400円+税 変形A5版 160 p
全国の書店、インターネット書店でも注文できます。

著者

トム・ギル(Thomas Paramor Gill)
1960年英国生。ロンドン大学博士(社会人類学)。現在、
明治学院大学国際学部教授。
20年にわたり横浜・寿町を中心に、日雇い労働者、ホームレスを調査してきた。著作・論文に *Men of Uncertainty*
「寄せ場の男たち:会社・結婚なしの生活者」「闘争空間としてのストリート」「日本の都市路上に散った男らしさ——ホームレス男性にとっての自立の意味」などがある。
また、福島県飯館村の原発事故被災者調査を行い共著『東日本大震災の人類学』の中でまとめた。

「今日明日生きられるといい、それで精一杯。毎日あほうだんす、まったなし」と、紀光から聞いたとき、「確かに現代社会は阿呆の踊りみたいなものだね」と思った。後日、紀光に「あほうダンスではなく、アフオーダンスだ」と訂正された。ポストモダン思想に弱い私は、初耳の言葉だった。

トム・ギル

内容

ドヤ街の社会調査を続ける著者は、20年前のある朝、寿町の労働センターの前で声をかけられる。その主、西川紀光と交流を深めるうち、だんだんとそのユニークな思想を知っていく。聞き取りを元に構成する、港湾労働に生き、本を愛する天才西川紀光のおもしろおかしな人生と哲学!

寿町で出会った知的な紳士、彼の自由な魂は記憶にはつきりと焼きついています。

アーサー・ストックウイン

オックスフォード大学
名誉教授

西川さんの直感していることはほとんど正しいです。

中沢新一

明治大学 野生の科学研究所 所長

目次

紀光を紹介します
紀光という男/1995年の紀光/再会
2007年、紀光の証言
テッポウで故郷へ/5歳が黄金時代/中学生のころ/自衛隊に入っ
て/あほうだんす/港湾労働の良
さ/天気が良くて/海の冒険譚/
母の3回忌/アフオーダンスとオ
ートポエシス/寿のこと/コリン
・ウィルソンについて/刑務所の
こと、女のこと/イギリスの高校
生へ/ホッファーについて/寝と
夢を見る/因果応報について
2013年の紀光

キョートット出版 <http://kyototto.com>

〒606-8273 京都市左京区一乗寺里ノ前町35-8
tel&fax 075-702-9598 info@kyototto.com
郵便振替口座 00950-5-204933

注 文 カ ー ド	流 通 セ ン タ ー	取 扱 品	キョートット出版 606-8117 長崎県長崎市 電話 095-800-8000 tel&fax 075-702-9598 http://kyototto.com info@kyototto.com	
			毎日あほうだんす 寿町の日雇い哲学者西川紀光の世界 トム・ギル著 ISBN978-4-9902637-4-4 C0026 ¥1400E	 9784990263744